



2024年2月9日

近江鉄道株式会社

「近江鉄道沿線市町 PR ヘッドマーク電車運行」

2024年4月1日からの上下分離方式移行に向けて

近江鉄道沿線の5市5町の観光スポットをPRするヘッドマーク電車を運行

近江鉄道株式会社（本社：滋賀県彦根市、代表取締役社長：飯田 則昭）では、2024年4月1日からの上下分離方式移行に向けて、近江鉄道沿線の5市5町を紹介するヘッドマークを5編成の電車に装着し運行をおこないます。

このヘッドマークには、各市町ごとに1枚掲出し、彦根市は彦根城、東近江市は太郎坊宮など、各市町の観光スポットをデザインし、すべてで5市5町の10枚ヘッドマークを作成します。

そのほかヘッドマークの中には、地域で共有するブランドロゴをデザインしました。

このブランドロゴは近江鉄道利用担当者会議ブランディンググループにて各市町の若い世代が今後の近江鉄道線、ならびに公共交通機関とともに盛り上げて行けるように作成されました。

運行開始に先立ちまして報道関係者の方へすべてのヘッドマークを撮影していただける撮影会を開催いたします。

つきましては下記をご覧ください。

- 運行期間 2024年2月17日（土）～3月31日（日）
※随時彦根車庫に車両が入庫後の装着になります。
- 掲載内容 彦根市（彦根城）・近江八幡市（八幡堀）・甲賀市（大池寺）・東近江市（太郎坊宮）
米原市（青岸寺）・日野町（日野祭）・愛荘町（びんてまり）
豊郷町（豊郷小学校旧校舎群）・甲良町（西明寺）・多賀町（多賀大社）
- その他 ヘッドマークのイメージ、ブランドロゴについては別紙をご覧ください。

ロゴデザイン



乗ってみたい！をつくる。

《別 紙》

1. 掲出ヘッドマークイメージ



彦根市



近江八幡市



甲賀市



東近江市



米原市



日野町



愛荘町



甲良町



豊郷町



多賀町

2. ブランドロゴについて「オウミニテツドウPROJECT～乗ってみたい！をつくる～」

(1) ロゴ作成の目的

公共交通の利用促進、持続可能なまちづくりの象徴となるロゴマークを作成し、沿線の内外に広く発信し、今後沿線団体のイベントなどで使用いただき地域が近江鉄道線とともに盛り上げていくことを共有する旗印としていただくため作成されました。



乗ってみたい！をつくる。

(2) ロゴに込めた思い

「オウミニテツドウ」は「近江にて、集う」、「近江に、鉄道」2つの思いが込められています。近江鉄道線を中心とした、滋賀県での公共交通のあり方について考えていながら、さらに近江（滋賀県）に多くの人が集い、観光・文化産業・暮らしなどをみなさまで盛り上げていくプロジェクトであることを示しています。

(3) 近江鉄道利用促進担当者会議

沿線自治体及び近江鉄道(株)の若手担当者が連携し、近江鉄道線の利用促進策を検討・推進するために設置している会議体です。

(4) ブランドロゴについてのお問い合わせ先

近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会

近江鉄道利用促進担当者会議

事務局：東近江市都市整備部公共交通政策課 加藤

TEL：0748-24-5658

8時30分から17時15分まで（土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く）